

(7)

(昭和28年8月1日) (日曜・祝日
第三種郵便物認可) (の翌日休刊)

日刊

下柚野地区の竹林伐採

富士宮地区労福協

荒廃の現状憂い初の整備



伐採に励む参加者

富士宮地区労働者福祉協議会(飯室憲一会)市長は19日、試行的に下柚野地区の竹林伐採整備に初めて取り組んだ。

同協議会は社会貢献として富士山麓の森づくり活動をしている。竹林の管理が行き届かず荒廃すると土砂災害や害獣被害の恐れがあることから、今回は同協議会員でもあるホルアース自然学校の協力を得て、柚野地区の荒廃した竹林の整備を実施した。

作業には同協議会から約20人が参加。ホルアースの松尾章文さんが竹林荒廃の現状や、伐採するときの注意点などを説明した。現地に着くと参加者はヘルメットとノコギリ、ゴーグルを着用し、松尾さんの指導の下、竹の伐採に励んだ。ほとんどの人が竹林の間伐は初めてとあって、松尾さんの見本を見ながら安全に伐採する方法を学んだ。参加者たちは各々に分かれてノコギリで伐採し、奇麗に枝払いなどをすると地面に日が差し込むようになり林床も明るくなった。